



平成 30 年 4 月 26 日

各 位

会 社 名 信越ポリマー株式会社
代表者名 代表取締役社長 小野 義昭
(コード番号 7970 東証第一部)
問合せ先 管理本部経理部長 平澤 秀明
(TEL : 03-5289-3716)
当社の親会社 信越化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 斉藤 恭彦
(コード番号 4063 東証第一部)

平成 30 年 3 月期 通期個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期通期個別業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期 通期個別業績と前期実績値との差異

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 期 実 績 (平成 29 年 3 月期) (A)	46,454	1,656	2,912	2,150	26.23
当 期 実 績 (平成 30 年 3 月期) (B)	51,120	2,753	4,077	5,004	60.99
増 減 額 (B - A)	4,666	1,097	1,165	2,853	—
増 減 率 (%)	10.0	66.2	40.0	132.7	—

2. 差異の理由

売上高及び経常利益の増加は、精密成形品事業において、半導体関連容器が半導体業界の旺盛な需要を背景に主力の 300mm ウエハー用製品及び小口径用製品の販売が大きく伸びたことや、経営資源の集約により当社全体で経費削減を図ったことなどによります。

当期純利益につきましては上記のほか、当社の国内生産子会社 4 社を吸収合併したことにより、当該 4 社から受け入れた純資産と当社が保有する子会社株式の帳簿価額との差額の合計 1,599 百万円を個別財務諸表において、特別利益に計上したことなどにより、前期実績を大幅に超過しました。

以 上